

鹿児島県漁海況週報

平成29年12月28日発行(12月21日～12月27日)
第2736報【旧暦：11月4日～11月10日/月齢2.9～8.9/潮汐：中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、12月25日現在、屋久島御崎の南10.9マイル付近にある。

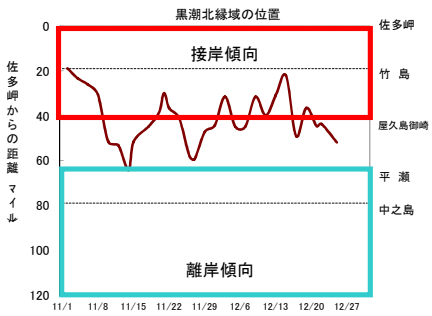
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、12月26日現在、27マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、甌海峡で0.1℃昇温した。その他の海域で0.1～3.3℃降温した。

平年比較では、与論で“平年並”、鹿児島で“かなり低め”、佐多岬、竹島、屋久島御崎で“著しく低め”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.4	-0.6	-0.8	やや低め
鹿児島	16.6	-0.3	-1.8	かなり低め
佐多岬	17.7	-1.0	-2.1	著しく低め
竹島	19.0	-1.4	-2.2	著しく低め
屋久島御崎	19.2	-3.3	-2.6	著しく低め
中之島	22.2	-0.8	-0.7	やや低め
笠利崎	22.0	-0.1	-0.4	やや低め
与路島	22.0	-0.4	-0.6	やや低め
与論	22.8	-0.1	+0.1	平年並
甌海峡	17.9	+0.1	-0.8	やや低め

鹿児島～那覇定期客船観測は12/25-27
串木野～甌定期客船観測は12/27

【漁況】

○定置網

甌島海域では、週計でカンパチ(0.8～1.5kg)が730kg、ヒソカサ(300～800g)が490kg、イサ(0.3～1kg)が160kgの入網。西薩南部海域では、ブリ(3～6kg)が100尾/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マサハ(1～1.5kg)が105～120尾/日、1日のみマサハ(50～80g)が1.1トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でゴマサハ(200～700g)が1.5トン、ハガツ(1.5kg)が600kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で45統がサハ類中、マサハ豆、カマス類主体に40トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマサハ、マトカサ、カサチイサ主体に11.2トンの入網。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、1～10kgサイズを5～90尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、3～8kgサイズを200尾/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～5箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2686報)				
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	5	119	サハ類52 ウルメイワシ13 サハ類中10	23.7	4	96	4	257
		中	10	258	甌東 繩瀬	25.8	11	283	7	92
	枕崎	大	7	479	野間池沖 甌東	68.4	3	64	0	—
		中	13	315	甌東 種子島東 島間沖 種子島南	24.2	12	351	6	86
	内之浦	中	0	—		—	1	3	0	—
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—
計	大	12	597		49.8	7	160	4	257	
	中	23	573		24.9	24	637	13	178	
東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎	1	316	マサハ豆97	315.6	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	22	11	阿久根沖 長島	0.5	15	3	12	10	
	内之浦	0	—		—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	45	40		0.9	49	32	38	15	
刺網	阿久根	26	1	甌 長島	0.0	66	5	10	0.8	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	2	619	0	—
		小	0	—		—	0	—	0	—
	海旋	中	0	—		—	2	838	0	—
		中	0	—		—	0	—	0	—
山川	海旋	2	976		487.9	2	885	1	719	

○バッチ網

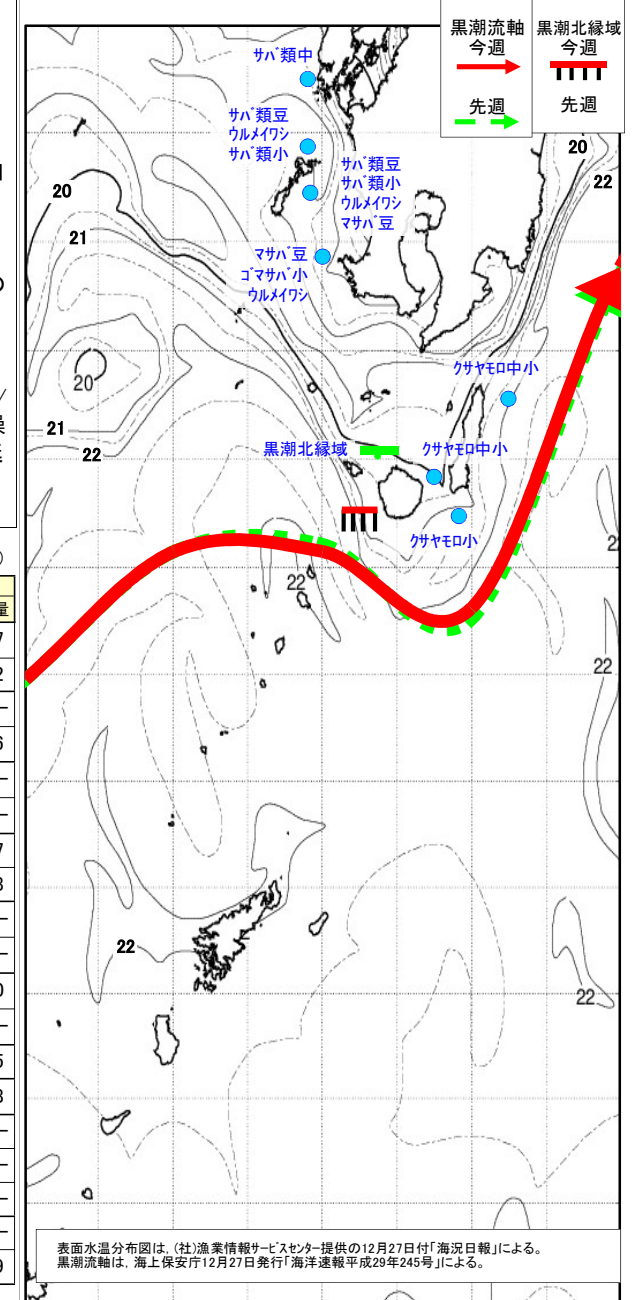
西薩海域では、生で4トン/統・日の漁。志布志湾海域では、製品で11トンの入札があった。

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、多い日で大トビを13箱/統の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～3kg)を3～30kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を20kg/隻・日の漁。一本釣りでマダイ(1kg前後)を20～30kg/隻・日、ブリ(4kg)を25尾/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒケナガエビを100～200kg/隻・日の漁。一本釣りでマダイ(1kg前後)を10～20尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でコウイカ(100～900g)を10～20kg/隻・日の漁。種子島海域では、一本釣りでマダイ(5～7kg)を20尾/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサハ(600g)を40～50尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2～3日操業でソテイカ(胴体のみ9～10kg)を100kg/隻の漁。延縄の2日操業でキンメダイ(800～900g)を340kg/隻、メダイ(4～5kg)を210kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月27日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁12月27日発行「海洋通報平成29年245号」による。